



広報

おぐに



私のおぐに^{がく}楽

くとうもろこし人形く

「三十年くらい作っているけど、誰かにあげて喜んでもらうことが嬉しいのよ」と、トウモロコシの皮で作った人形を見せてくれたのは塚原三子さん（町原）。自然の風合いが魅力的なこの人形たちは、二つとして同じものはなく、一つひとつに塚原さんの真心が込められています。

2006
NO.626

12



町指定無形文化財である古田歌舞伎と、その伝統芸能を継承していこうと沖庭小学校（眞木道雄校長）5年生を中心として取り組んでいる、沖小歌舞伎の合同公演が、10月29日、沖庭小学校体育館で行われました。

古田歌舞伎では「寿式三番叟」「都鳥廓白波」が、沖小歌舞伎では「白波五人男」「絵本大功記」が演じられました。また、役者が登場し見得を切る場面では、屋号の掛け声がかかるなど、会場は盛り上がりしました。



10/29

地元の伝統芸能を保存
沖小歌舞伎 古田歌舞伎 合同公演

白い森癸

ぐると
情報局

11/11

秋の味覚を収穫
きのこの学校

きのこの収穫や植菌などを体験する、きのこの学校が、11月11日、宮の森会館を中心に開催されました。

町内の小中学生やその保護者など約50人が、3年前に同学校で植菌し、大宮地内の山林で栽培してきた原木なめこの収穫をした後、森林組合の井上一美さんの指導により、ナラの木になめこの植菌をする体験をしました。

また、森林インストラクターの舟山功さん（松岡）を講師に、竹でっぼうなどの遊び道具を作った後、寒さを吹き飛ばすあたたかいなめこ汁を味わいました。

私は、生まれてから中学を卒業するまで、小国町民として過ごしました。わずか十五年余りの短い町民生活でしたが、故郷への想いが途絶えることはありません。小国で過ごした十五年は、ちようど高度経済成長後の安定成長期、バブル経済の時代にあたり、現代のような携帯電話やパソコン、デジタル家電などは存在しない、まだまだ「アナログな時代」でした。今の生活の豊かさや便利さと



渡辺 圭さん
（鶴岡市在住 増岡出身）

シリーズ
私のふるさと

11/19

自慢の歌と踊りを披露

全日本相撲甚句協会発表会

全日本相撲甚句協会の小国町発表会が、11月19日、おぐに開発総合センターで開催されました。

この日は、地元おぐに相撲甚句会のほか、東京、神奈川、茨城、栃木、新潟などから総勢72名の会員が参加し、自慢の歌と踊りを披露しました。

おぐに相撲甚句会は、小国の名所や四季などを題材に発表し、訪れた町民から拍手が送られました。

また、大相撲で呼出として長年活躍された、「兼三」さんによって、櫓（やぐら）太鼓の披露も行われ、会場からは一層大きな拍手が沸き上がりました。



11/23

小国一の鍋が決定

第4回おぐに鍋まつり

今年で4回目を迎えたおぐに鍋まつりが、11月23日、ふれあいの家を会場に開催されました。

高畠、川西、白鷹町の商工会青年部をはじめとする町外からの参加もあり、合計13チームで自慢の味を競いました。雑穀やきのこ、熊肉など、小国らしい材料で工夫をこらした鍋が、会場を訪れた約1,000人の舌をうならせました。投票の結果、地場の産品をふんだんに使って味噌味に仕立てた、母ちゃん公社の呉汁（ごじる）鍋が今年の鍋將軍に輝きました。



比べて程遠いのは当然ですが、それなりに何でもある時代でしたので、何不自由なく生活できた記憶があります。

年に数回ですが、小国を訪れます。少しずつ変わっていく町並みを見て、暮らしてやなくなっていく事を喜ぶ反面、少し寂しくもあります。

時間と共に薄れていく小国での記憶を取り戻すために、昔遊んだ場所や自分が暮らした場所へ行き、当時のシチュエーションと一緒に自分の気持ちや想いまでもよみがえらせる、そんなノスタルジックな感覚を私はとても大切にしています。

ここ最近、昔のことというとうと亡くなった母方の祖父のことばかり頭に浮かびます。母親の実家がある小玉川には、強い想い入れがあります。いつも温かく迎えてくれる両親をはじめとする身内の人はもちろん、友人やお世話になったかたがたへの感謝の気持ちと、小国町が自分の故郷であることへの誇りをずっと持ち続けています。

3年目を迎えた健康増進計画



平成十六年度を初年度とし、平成二十年度を目標年度とする、五カ年の計画期間を定めて策定した小国町健康増進計画。策定から三年目を迎え、町民の健康に関する意識が高まり、また自主的な取り組みが多く行われるようになってきました。そこで今月は、これまでの活動を振り返り、町民が主体的に健康づくりに取り組む様子を紹介しながら、今後の課題について考えてみました。

小国町健康増進計画

小国町健康増進計画は、全ての町民が「生涯を通じて自分らしく健やかに生活できる」ことを基本理念に、「壮年期（働き盛り）死亡の減少」、「健康寿命（認知症や寝たきりにならない状態で、自立して健康に生活できる期間）の延伸」を基本目標に掲げ、健康づくりを推進しています。

壮年期死亡の減少

健康増進計画では、それまで重視されてきた病気の早期発見、早期治療という「二次予防」に加え、日常の生活習慣を改善して病気を予防する「一次予防」に重点を置き、年代ごとに行動指針を定めて推進してきました。しかし、平成十七年の小国町の年間死亡者数は百十八人で、そのうち三大生活習慣病による死亡は、悪性新生物（がん）三十一人、脳血管疾患十四人、心疾患二十人となっており、全

体の五五・一％を占めています。（人口動態統計）また、基本健診の結果では、血圧やコレステロール、中性脂肪といった生活習慣病を引き起こしやすい項目での異常者が年々多くなっています。さらに、平成十七年度に全ての項目において異常がなかったかたは五・三％となっています。そこで、最近よく聞かれる、内臓脂肪型肥満によって生活習慣病を引き起こしやすくなっている状態「メタボリックシンドローム」について、またその改善について、町立病院の阿部吉弘院長にお話を伺いました。



阿部吉弘院長

「血圧、脂質、血糖の分野でどれか二つの異常が認められるとメタボリックシンドロームと診断されます。脂質に関

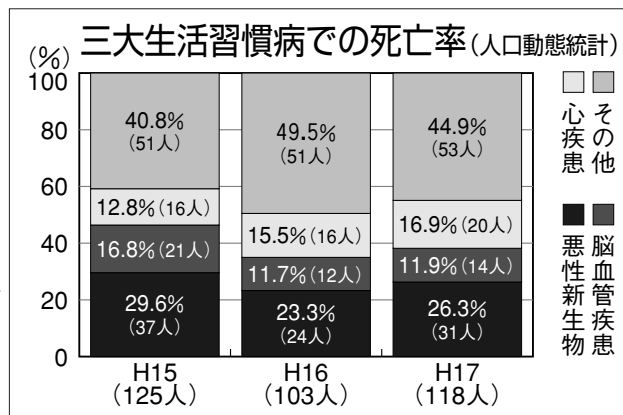
町立病院阿部院長からの 生活習慣病予防 ワンポイントアドバイス!

- 常に腹八分目を意識してください。
- 運動をするときは普段使わない筋肉を意識してください。
- 毎日自分の体重を量り、変化を観察してください。

する異常は、特に中高年の男性、つまり働き盛りの年齢に多く、見た目に太っていないとも内臓脂肪が多くついているというかたもいます。自覚症状が無く、自分は健康であると思っているかたでも、健康診断を受けると何かしらの項目で注意が必要とされる場合が多く、いかにしてそういったかたがたに健康指導を行っていくかということが今後の課題にもなります。

町立病院では、生活習慣改善指導として、六十五歳未満で高脂血症などと診断されたかたに対し、健康づくりにはかせない、食事や運動メニューの指導を行っています。今後は、健診を実施することが主ではなく、その結果を

受け、生活習慣を改善していくことに重点をおいていかなければなりません。本町の場合、医療機関である町立病院と、町民の健康状況を把握する健康福祉課が一つの建物にあるという環境にありますので、一層連携を強めながら地域全体で健康づくりを進めていきます」。



健康寿命の延伸

・介護予防

今年度から、基本健診の中で介護予防のための生活機能

評価を実施しています。これは、六十五歳以上の基本健診受診者を対象に、その場で日頃の生活機能に関するアンケートを実施し、その結果、状態の確認が必要と思われるかたに対して、後日保健師が自宅への訪問を行っています。これにより、寝たきりや認知症にならないよう、介護予防事業への参加を促しています。

・骨密度検査を実施

町が行っているレイス検診の中で、骨密度検査を取り入れています。骨密度検査は近年注目されるようになった、骨粗しょう症の予防を目的とし、骨の密度を測定する検査です。本町では町立病院と南陽検診センターで実施をしています。今年度は百七十人が受診し全く異常のないかたは九十三人のみという結果になりました。

定期的な骨密度検査を受け、自分の骨量を把握しておくことは、早期治療へ、さらには介護予防へと結びついています。

・健康スポーツ教室の開催

平成十六年度より、教育委員会と健康福祉課が連携し、健康スポーツ教室を開催しています。今年度は、町で初めて「健美操」という体操を取り入れて実施しています。運動習慣を身につけることは生活習慣病の予防、さらには介護予防の役割を果たし、いきいきとした健康な生活につながっていきます。この教室に参加している、伊藤ウメ子さん(緑町)にお話を伺いました。



伊藤ウメ子さん

「今年度からこの教室に参加していますが、大勢ですることが楽しくて精神的にもとてもいい効果があります。それまでは家で過ごすことが多かったのですが、外に出て体を動かすことはストレスの発



健美操を取り入れた健康スポーツ教室

散になり、心も体も楽になりました。健康でいれば笑顔も絶えません。今は町が主催している教室ですが、これからもずっと続けていきたいので、参加者同士でやっていけるようになればいいなと思っています。」

・バランスボール教室

直径八十センチほどのバランスボールというゴム風船の上に座ったりすることによって、バランス感覚や筋力を鍛えたりするためのトレーニング

バランスボール教室開催後のアンケート（一部）

ご自身の目的は達成できましたか

1 できた	32.0%
2 少しできた	44.0%
3 ほとんどできなかった	12.0%
4 その他	12.0%

教室に参加して効果はありましたか

1 シェイプアップできた	10.0%
2 筋力がついた	22.0%
3 腰痛が改善した	32.0%
4 運動習慣がついた	34.0%
5 その他	12.0%

生活の中に運動習慣が定着していますか

1 以前からしている	10.0%
2 この教室をきっかけに定着した	38.0%
3 以前より運動量が増えた	38.0%
4 定着していない	10.0%
5 その他	4.0%

グ教室を、平成十六年度から実施しています。

今年度も十回実施したバランスボール教室には七十六名が参加しました。運動の大切さを実感し、自宅でも気軽に取り組むようになるなど、運動習慣の定着につながっています。

地域の中で健康づくり

介護予防や健康づくりを進めていく上で地域の支え合い活動は、重要な役割を果たしています。それらを地域の中

で推進していこうと、その体制づくりを支援しています。

・地域健康教室

その一つに、地域健康教室があります。癒しの園を中心に教育委員会と連携しながら、地域または職域、団体などの健康づくりを推進していこうと実施しているものです。実施場所や時期、内容については、町民の希望に合わせてその都度決定し、健康づくりや生涯スポーツの実施、保健・福祉などに関する相談なども行っています。

十一月十四日には、小国町理容組合と美容組合の合同で、教室を実施しました。生活習慣病などについての講話に続き、ジムボールというボールを使った運動を行うなど、日頃の生活習慣を見直す機会となりました。この教室を企画した小国町理容組合組合長の後藤雄喜さん（小国町）にお話を伺いました。



ジムボールを使った運動に取り組む後藤雄喜さん（左）

「理・美容組合の講習会ということで、昨年度から健康に関する教室を実施しています。理容師も美容師も、狭い室内で長時間中腰になったり腕を上げていたり、変形した姿

勢で仕事をしています。また、定年はないというものの、健康な体があつての仕事ですから、一日でも多く元気で働きたいという思いもあり、健康に関する意識はみんな強くもっているようです。この教室で体験したことを、普段の生活に取り入れていけば効果上がるものと思つてはいますが、一人だとなかなか難しいようです。

・健康サポーターの養成

また、地域の指導者となる健康サポーター養成講座を開設し、昨年度は十四名、今年度は十一名の健康サポーターを認定しました。健康サポーターは、地域の中でお年寄りが気軽に集まれる交流会を開催したり、町が行う健康教室などで運動指導を行っています。

今年度健康サポーターとして認定され、地区の公民館を利用して交流会を開催している大滝の伊藤サン子さん、佐藤セツ子さん、塚原幸さんに活動の様子を伺いました。



佐藤セツ子さん(左) 伊藤サン子さん(右)
塚原 幸さん(中央)

伊藤

昨年、有志でお年寄り
と餅つき大会をしたところ、
大変に喜んでもらったことがあ
ら、お手伝いできることがあ
ればと思い、健康サポーター
の講座を受けることにしまし
た。この三人のほかに安部秀
子さんと四人で活動をしてい
ます。お世話をする人という
ことで、体操や心の健康づく
りなどの講習を受けましたが、
全て自分のためにもなってい
ます。

塚原

公民館を会場にしてカ
ラオケや体操、輪投げなどの
ほか、民生委員さんに来てい
ただき、交通安全や振り込め

詐欺の話をしてもらう交流会
を数回開催しています。

佐藤

他の地域で交流会が開
催されるときに、手伝いを兼
ねて参加することもありますが、
ので、お互いに情報交換をし
ながら、とにかくお年寄りを
楽しませたいという思いで
行っています。家に閉じこも
りきりにならず、笑顔が増え
るように一緒に楽しんでいき
たいです。

地域でお年寄りを支え合う
活動を支援している、社会福
祉協議会齋藤隆事務局長は

「地域に声がけをして、現在
は七カ所で交流会などが行わ



介護者交流会で体操の指導にあたる健康サポーター

れています。高齢者がいきい
きと元気に暮らすためには、
地域の中で助け合い支え合っ
て生きていかなければならな
いと思います」と語られまし
た。

地域と一体となった 健康づくり

このように、運動習慣の定
着や自らの健康に対する意識
の高まりはもちろんですが、
地域の中で助け合いながら健
康づくりに取り組む事例が多
くなってきました。今後はさ
らにお年寄りの交流会や、運
動サークルなど、町民が主体
的に活動できる仕組みづくり
を推進していくため、行政と
住民が一体となって、それぞ
れの役割を果たしていくこと
が必要です。

このため、今後町民への意
識調査や健康調査などを実施
しながら、これまでの取り組
みの成果と課題を検証し、「生
涯をとおして自分らしく健や
かに生活できる町」の実現を
目指していきます。

平成18年度 文化の日表彰式

平成十八年度文化の日表彰式が、十一月三日、おぐに開発総合センターで開かれしました。式典では、町づくりに功績のあった功労表彰をはじめ十九の個人と団体に賞状と記念品を贈呈しました。

各表彰内容と受賞者は次のとおりです。

■功労表彰

加藤 忠三郎（緑町）

平成四年から平成十八年まで十四年の長きにわたり、小国町文化協会会長として、豊かな経験と見識をもって同協会の発展振興に尽力されるときともに、芸術文化に関する意識の高揚と普及発展に貢献されました。

渡部 昭七（増岡）

平成八年から平成十八年まで十年の長きにわたり、共同作業所まんなるの代表として活躍されるとともに、町内初となる同団体の特定非営利活動法人化を実現するなど、常に福祉分野の最先端で活動されました。

嶋村 修造（岩井沢）

平成四年から県南畳業組合理事長並びに県畳業組合連合会副理事長を歴任し、豊かな経験と卓越した技術をもって地域商工業の振興に貢献されました。

島貫 満（小国小坂町）

平成元年から町スキー連盟理事長として、平成八年からは町体育協会副会長として、豊かな経験と卓越した指導力をもって町民スポーツの振興に貢献されました。

西原 武男（東原）

昭和五十五年から平成十八年まで二十五年の長きにわたり、小国町交通指導員として町民への交通安全指導にあたり、交通秩序の保持や交通事故防止に大きく貢献されました。

沖庭橋架替事業

促進期成同盟会

昭和五十七年の発足以来二十四年の長きにわたり、沖庭橋架替の建設促進に東奔西走され、地権者や関係者への協力を呼びかけるなど、地域要望実現のため尽力されました。



平成十八年度小国町文化祭が、十月二十九日の沖小歌舞伎・古田歌舞伎合同公演のほか、十一月三日・四日の日程で開催されました。

自慢の作品を紹介するコーナーでは、小・中学生による絵画などの作品をはじめ、町民のかたがたによる書道、生け花、陶器など約五百点が展示されたほか、茶席も設けられました。

また、展示会場となった町民体育館入口では、母ちゃん市場による野菜の販売、栃の実会による餅やからこの販売なども行われ賑わいをみせました。

このほかには、芸能まつりや民謡まつり、山遊亭金太郎落語会なども行われました。



民謡まつりでは、民謡研究会会員が歌と踊りを発表



町民の自慢の作品を展示

小国町水工会

昭和五十九年の設立以来二十二年の長きにわたり、町内水道施設の保全活動を行うとともに、一人暮らし老人世帯における水道設備の点検修繕に取り組まれるなど、日夜住民生活の安定と安全確保に尽力されました。

■感謝状

齋藤 京（岩井沢）

平成二年から平成十七年まで十五年の長きにわたり、人権擁護委員として、豊かな経験と識見をもって住民の人権相談に献身的にあたられるなど、人権啓発活動に尽力されました。

和田 善吉（新屋敷）

昭和五十一年から三十年の長きにわたり、町直営の除雪重機械運転手として、豊かな経験と卓越した技術をもって昼夜を問わず除雪作業にあたられ、住民生活の安全確保に尽力されました。

小嶋 アサ子（足野水）

平成五年から平成十八年ま

での長きにわたり、小国町立玉川小・中学校寄宿舎の調理員として、豊かな経験と見識をもって寄宿舎生活支援にあたられ、児童生徒の健やかな成長に尽力されました。

■永年勤続表彰

議会議員（十五年以上）

本間 義信（北）

駐在員（十年以上）

島貫 久壽（市野沢）

佐藤 正男（片貝）

主任児童委員（十二年以上）

加藤 美恵子（小国小坂町）

齋藤 参子（五味沢）

横山 とよ子（泉岡）

交通指導員（十年以上）

青木 繁子（小国町）

農業振興組合長（十年以上）

齋藤 敏幸（石滝）

社会教育委員（十五年以上）

佐藤 進（中田山崎）



小国町出身の落語家山遊亭金太郎落語会では会場が笑いのうずに巻き込まれた



今年の夏から取り組んできた子ども落語の発表もあり、豆落語家の小話に会場が沸いた

山形大学工学部講演会

in 白い森おぐに

「健康食材としての

『うこぎ』の魅力」



小国町文化祭の開催にあわせ、山形大学工学部副工学部長の尾形健明教授による講演会が、十一月四日、おぐに開発総合センターで行われました。

尾形教授は、「健康食材としての『うこぎ』の魅力」と題して、これまでの研究で明らかになった、老化を遅らせる作用や仕組みなどについて解説するとともに、現在「産・学・官」の連携で取り組んでいる「うこぎ」の商品化についても触れ、最終的には健康サプリメントとしての商品化を目指したいと語られました。

臨時議会を開会

10月31日、臨時議会が行われ、原案のとおり
可決されました。内容は次のとおりです。

Ⅱ専決処分Ⅱ

小国町工業用水道事業会計
において、起債借入手続きを
進めるため、工業用水道事業
債の起債限度額を設定するな
どの予算を計上しました。

Ⅱ請負契約の締結Ⅱ

工業用水道事業では現在、
横川ダムの運用開始予定に合
わせ、平成二十年度からの計
画水量の全量供給に向けた設
備整備を行っています。こ

Ⅱ監査委員を選任Ⅱ

の度、浄水場等機械設備製作
工事について、オルガノ株式
会社東北支店に合計五千九百
八十五万円で請負契約を締結
しました。

監査委員の伊藤敬二郎氏が、
本年九月三十日をもって辞職
されましたので、その後任と
して、田中達男氏（小国小坂
町）を選任しました。任期は、
平成二十二年十月三十一日ま
です。

伊藤源四郎さん

旭日単光章受章



議場にてご家族の伊藤憲一さんに贈られた

元小国町議会議員の伊藤源
四郎さん（朝篠）が、旭日単
光章を受章しました。

伊藤さんは、昭和五十四年
四月から平成三年四月までの
三期十二年の永きにわたり、
小国町議会議員として在職し、
卓越した行動力と見識を持つ
て地方自治の振興発展に尽力
されました。

十月三十一日、代理で、ご
家族の伊藤憲一さんに伝達さ
れました。

農山村の暮らしを体験

「豊穰（みのり）の学校」を開催

本町では、昨年度、総務省
の指定を受け、都市部と農山
村部とのさまざまな往来を拡
大するための交流プログラム
を策定しました。

主な内容は、町が持つ豊富
な地域資源や美しい自然環境
などを活用し、四季折々のソ
フトプログラムを提供しなが
ら、交流と定住を拡大してい
こうとするものです。

今年度は、既に冬に実施し
ている「雪の学校」に加え、
新しく秋に「豊穰（みのり）
の学校」を小国町交流まちづ
くり研究会の小玉川地区会員
と共同企画し、十一月十八日
から十九日の一泊二日の日程
で開催しました。

今回は、宮城、千葉、静岡、
三重などの各県から十六名が
参加しました。小玉川小・中
学校などを会場に、地元マタ
ギの指導によるナメコの瓶詰
め、鱒ずしづくりやヒラタケ
の植菌作業、晩秋の温身平の



ナメコの瓶詰め作業に取り組む参加者

散策や樽口峠からの眺望など
を体験しました。

この度の参加者は、来年三
月に開催される雪の学校にも
参加する予定ですが、町では、
モニターの意見やアンケート
結果を整理し、小国町交流ま
ちづくり研究会や雪の学校実
行委員会とともに、年間を通
じて小国町の四季を体験でき
る仕組みづくりを進めて行き
ます。

横川ダムの現場から

横川の流れを ダム堤内へ

横川ダムでは、これまで、一級河川横川をダム堤体右岸に設けた「仮排水トンネル」に迂回させ、本体工事を進めてきました。

この度、ダム本体がほぼ完成したことから、十一月七日、仮排水トンネルを閉塞し、横川の流れを堤内に転流させる堤内転流式が行われました。

関係者が見守るなか、仮排水トンネルが閉められると、ゆっくりとダム湖の水位が上昇しました。

また、式終了後には、ダム上流域の叶水地区にある水源「オオヤマザクラ」の記念植樹が行われました。



移植作業が進む大銀杏



ダム湖が姿を現した横川ダム

今後は、平成二十年三月の完成を目指し、管理設備や周辺整備等の工事が行われます。

「飛泉寺の イチヨウ」を移動

町指定の天然記念物で、市野々飛泉寺跡にそびえ立つ大銀杏を、ダム湖に浸からない場所へ移植する作業が十一月二十五日から開始されました。大銀杏は距離約一〇〇メートル、高さ約九メートル移動し、年内に移植が完了する予定です。

町長室から

小国町長 小野精一

就任以来、毎年1回町内の各小・中学校を訪問させていただいています。それぞれの学校の教育方針や、その学校が抱える課題などを勉強したいと思うからです。今年も、玉川小学校を皮切りにスタートをしました。

「人づくりは町づくり」といいます。今、中央では、教育基本法の制定に向け審議が続いています。いじめや児童生徒の自殺、未履修問題など、教育をめぐる課題は複雑多岐にわたっています。

国民全体で、もう一度自分を見つめ直し、教育を考えてみるよい機会だと思います。

各学校では、校長先生を先頭に、少子化の波にも負けず大変に頑張ってください。心から敬意と感謝を表したいと思います。

こどもの日まつり



十一月十一日、健康管理センターで、こどもの日まつりを開催し、多くの親子などで賑わいました。

この日は童謡歌手の第一人者山野さと子さんをお迎えし、一緒に歌や体操などを行ったほか、人形劇や小国小学校梅津良子栄養士による「幼児期の食生活について」と題した講演を行いました。また、実際に地元の野菜や雑穀などの食材を使った料理を試食するなど、健康に関する理解を深める一日となりました。

職員の給与は、国や県に準拠し、町議会の議決を経て条例で定められています。町民の皆さんに情報を正しく知っていただき、ご理解をいただくため、職員給与や人事行政の運営状況の概要をお知らせします。

小国町では厳しい財政事情を踏まえ、町長・助役・教育長の給料（報酬）を減額、職員数については、削減目標を掲げ定員の適正化を図っています。なお、町ホームページで詳細について公表しています。

■職員手当の状況（平成18年4月1日現在）

扶養手当	・ 配偶者 13,000円／月 ・ 一般の扶養親族のうち2人目まで6,000円／人（配偶者がある場合、そのうち1人については6,500円・配偶者がいない場合11,000円） ・ その他1人につき5,000円／人（満16歳～22歳までの子につき5,000円加算）											
住居手当	・ 借家 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、27,000円／月を限度に家賃に応じて支給。 ・ 持家 3,000円／月											
通勤手当	通勤距離 2 km以上を対象に支給。 ・ 交通機関等利用の場合 運賃等相当額 限度額 55,000円／月 ・ 自動車等利用の場合 距離数に応じて支給 2,500円～30,900円／月											
期末勤勉手当	基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給。 <table><tr><td></td><td>期末手当</td><td>勤勉手当</td></tr><tr><td>・ 6月期</td><td>1.4月分</td><td>0.725月分</td></tr><tr><td>・ 12月期</td><td>1.6月分</td><td>0.725月分</td></tr></table> ※ 3級以上の職員に対し、職務の級に応じて5％～15％の加算措置有り				期末手当	勤勉手当	・ 6月期	1.4月分	0.725月分	・ 12月期	1.6月分	0.725月分
	期末手当	勤勉手当										
・ 6月期	1.4月分	0.725月分										
・ 12月期	1.6月分	0.725月分										

（各年度一般会計決算）

時 間 外 勤務手当	区 分	支 給 総 額	1人当たり平均支給額
	16年度決算額	29,986千円	242千円
	17年度決算額	21,939千円	188千円

※選挙事務にかかわる時間外勤務手当を含む

（平成18年4月1日現在）

退職手当	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月	30.55月
勤続25年	33.50月	41.34月
勤続35年	47.50月	59.28月
最高限度額	59.28月	59.28月
※定年前早期退職者に対して2%～20%の加算措置有り		



■特別職の報酬の状況（平成18年4月1日現在）

区 分		月 額	減額後	期末手当	
給 料	町 長	810,000円	704,700円	6 月期	1.6月分
	助 役	630,000円	579,600円	12月期	1.7月分
	教育長	560,000円	526,400円	合 計	3.3月分
報 酬	議 長	310,000円	—	6 月期	1.6月分
	副議長	250,000円	—	12月期	1.7月分
	議 員	235,000円	—	合 計	3.3月分

※平成18年度において、町長13%、助役8%、教育長6%をそれぞれ減額しています。

特別職の期末手当は、減額後の給与月額に35%加算したものに支給割合を乗じます。

■勤務時間（標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り				週休日
	始業時間	終業時間	休憩時間	休息時間	
40時間	8:30	17:15	12:15～13:00	12:00～12:15 17:00～17:15	土曜日・日曜日

■休暇制度の概要

有給：年次有給休暇・病欠休暇・特別休暇（結婚、出産、忌引き、夏期休暇、社会奉仕活動など）
無休：介護休暇・組合休暇

■問合せ先 総務企画課へ

町職員の給与・人事行政の内容をお知らせします

■採用の状況（平成18年4月1日）

	男	女	合 計
一般行政職	2人	1人	3人
医 師	0人	1人	1人
合 計	2人	2人	4人

■退職の状況（平成17年4月1日から平成18年3月31日）

	男	女	合 計
定年退職	1人	1人	2人
勸奨退職	1人	1人	2人
普通退職	3人	2人	5人
合 計	5人	4人	9人

■職員数の状況（各年4月1日現在）

職種別	一般行政職	税務職	医師職	医療技術職	看護・保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職 (水道)	技能労務職	合 計
17年度	103人	13人	5人	11人	45人	13人	3人	8人	201人
18年度	102人	12人	5人	11人	43人	12人	3人	8人	196人
増 減	△1人	△1人	0人	0人	△2人	△1人	0人	0人	△5人

■一般行政職の級別職員数の状況（平成18年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
標準的な職務	主事補・主事	主任	係長・主査	室長・補佐	課長	課長
職 員 数	30人	21人	47人	21人	7人	3人
構 成 比	23.3%	16.3%	36.4%	16.3%	5.4%	2.3%

■人件費の状況（平成17年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (平成18年3月末)	歳出総額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	H16年度人件費率
9,738人	5,741,850千円	994,343千円	17.3%	17.0%

※人件費には、特別職給与・共済組合負担金などを含みます。

■職員給与費の状況（各年度一般会計当初予算）

区 分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たり給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
17年度	123人	451,648千円	60,799千円	178,429千円	690,876千円	5,617千円
18年度	116人	432,847千円	55,285千円	172,857千円	660,989千円	5,698千円

※特別職給与・企業会計分は除きます。また職員手当には退職手当を含みません。

■平均給料月額・平均年齢（各年4月1日現在）

区 分	平成17年度			平成18年度		
	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額
一般行政職	39歳10月	18年10月	300,800円	40歳3月	19年1月	303,000円
技能労務職	46歳11月	28年8月	281,300円	47歳11月	29年8月	283,600円

■初任給の状況（平成18年4月1日現在）

		小国町	国
一般行政職	大学卒	170,200円	183,800円
	高校卒	138,400円	138,400円
技能労務職	高校卒	135,600円	135,600円

※大学卒の初任給は、初級試験採用の適用となります。

■ラスパイレス指数の水準（各年4月1日現在）

年 度	15年度	16年度	17年度
小 国 町	92.6	90.7	91.0
県内町村平均	95.9	94.0	94.0
全国町村平均	95.7	93.7	93.7

※ラスパイレス指数は国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。

催し

消防出初式

■日時 1月7日(日)
午前9時30分～11時30分

■場所 ふれあいの家、アスモ
周辺

■内容 安全祈願祭、防火パレード一斉放水

■その他 当日の午前中は、中央通りで交通規制が行われます。アスモ駐車場では一斉放水が行われる予定ですので、周辺にお住まいのかたはご注意ください。

■問合先 町民課へ

つる細工講習会

■日時 1月24日(水)～26日(金)

■場所 国民宿舎飯豊梅花皮荘
どなたでも参加できます

■定員 50人

■内容 アケビのつるなどを使用した作品づくり

■参加費 町民のかた 1万8千円
町外のかた 2万円
(宿泊・食事代込)

*日帰り希望のかたは別に料金を定めています。

■交通手段 役場前と小国駅から、送迎バスを運行します。

相談

年金相談

■日時 12月20日(水)
受付 9:00～
相談 10:45～14:30
■場所 役場町民相談室
■問合先 町民課へ

特設人権相談

12月4日(月)から10日(日)は「人権週間」です。

■日時 12月8日(金)
10:00～15:00
■場所 総合センター
■相談員 人権擁護委員4名
安部大二氏 渡部一郎氏
近みつ子氏 羽田みえ子氏

*法務局では上記にかかわらず随時相談を受け付けています。山形地方法務局長井支局 (☎88-2587)

■問合先 町民課へ

募集

県営住宅入居者募集

▼県営小国アパート

1号棟3DK 1戸
2号棟3DK 2戸

■募集期間 12月1日(金)～8日(金)
■対象 同居する親族があり住宅に困っているかたで、平成17年の所得が月額20万円以下のかた

■入居時期 1月中旬

■申込期限 12月28日(木)
■申込・問合先 小国町観光協会事務局 (☎62-2416) へ

メンタルヘルス研修会

■日時 12月14日(木)

■場所 午後1時30分～4時30分
南陽市えくぼプラザ

■内容 講演Ⅰ「あなたの大切な人がうつになったとき」
講演Ⅱ「精神医療の現場から見たうつ病・うつ状態」

■参加料 無料

■申込・問合先 無料
置賜保健所地域保健予防課 (☎0238-22-3015) へ

■敷金 家賃の3カ月分
■申込・問合先 山形県すまい情報センター (☎88-5651) へ

放送大学学生募集

放送大学はテレビやラジオを利用して授業を行う通信制大学です。

■募集学生

▼学部

- ・全科履修生(大学卒業を目指す学生、編入学可、18歳以上)
- ・選科履修生(1年間に在学する学生、15歳以上)
- ・科目履修生(6カ月間に在学する学生、15歳以上)

▼大学院

- ・修士選科生(1年間に在学する学生、18歳以上)
- ・修士科目生(6カ月間に在学する学生、18歳以上)

■募集期限 平成19年2月15日(木)

■問合先 放送大学山形学習センター (☎023-646-8836) へ

お知らせ

飼い犬がいなくなったときは

保健所が飼い犬を保護した場合、町では2日間庁舎前掲示板に公示

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- | | |
|-----------------------------|--------|
| ◇いわゆるA級戦犯 | 小林よしのり |
| ◇食品表示の見方・生かし方 | 増尾 清 |
| ◇四季のみそ汁 | 千葉 道子 |
| ◇誰でもできる手づくりワイン | 永田 十蔵 |
| ◇名もなき毒 | 宮部みゆき |
| ◇リラックマ生活 | コンドウアキ |
| ◇きみの知らないところで世界は動く | 片山 恭一 |
| ◇ぼくのこともっとわかって！
アスペルガー症候群 | 白川 緑・他 |
| ◇かこさとしの自然のしくみ
地球のちからえほん | かこさとし |
| ◇子どもにつたえる日本国憲法 | 井上ひさし |
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日

毎週月曜日・12月23日(祝日)・29日・30日・31日・
1月1日・2日・3日(年末年始休み)

しております。公示満了後1日以内に飼い主が引き取らない場合、保健所では狂犬病予防法に基づき処分することになります。飼い犬がいなくなったときは、すぐに保健所または役場町民課に連絡してください。

また、犬や猫を飼えなくなっても新しい飼い主を探しているかたや、新しい飼い主になりたいかたの情報交換の場として、犬・猫の飼い主の掲示板を置賜保健所に設けております。

■問合先 置賜保健所 (☎023-8-22-3000)へ

地上デジタル放送開始

NHK山形放送局では、12月1日から、置賜地方でも地上デジタル放送を開始することとなりました。(一部受信できない地域があります。)

○地上デジタル放送は、UHFの電波で放送します。そのため、UHFアンテナと地上デジタルチューナー、または地上デジタル放送対応テレビがあれば受信することが出来ます。

○お使いのテレビが地上デジタル

放送に対応していない場合でも、地上デジタルチューナーを接続すればご覧いただけます。

○現在お使いのアナログテレビでも、地上アナログ放送終了までは、いまままでおり使用できます。地上アナログ放送終了後は、地上デジタルチューナーを接続すれば引き続き使用できます。

■問合先 NHK山形放送局 (☎023-625-9511)へ

調理師業務従事者届

調理師法では、飲食店等において、調理の業務に従事する調理師は2年ごとに就業地の都道府県知事に「調理師業務従事者届」を提出することになっています。

届出用紙

各保健所に配置または、山形県ホームページよりダウンロードが可能です。

提出場所

最寄りの保健所または県保健薬務課

受付期間

平成19年1月4日(木)～1月15日(月)

問合先

置賜保健所 (☎023-8-22-3000) または県保健薬務課 (☎023-630-2329)へ

健康管理センター展示

○1月9日～26日

園児作品 おきにわ保育園

○1月29日～2月16日

写真 那須野 朝男

○2月19日～3月9日

木目込み人形・ちぎり絵

大場 すみ子

○3月12日～23日

書道 小京塾(齋藤 京)

平成18年 工業統計調査にご協力ください

わが国の製造業の実態を把握するため、工業統計調査を実施します。

この調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策や、企業、大学の研究資料として利用されます。

調査へのご協力をお願いいたします。

■調査日 12月31日現在

調査対象

主に製造業を営むすべての事業所

調査方法

調査員が訪問し、調査票を配布、回収します。

■問合先 総務企画課へ

平成19年から税源の移譲により

あなたの住民税が変わります。

●「税源移譲」って何？

「地方でできることは地方に」という方針のもと、地方分権が進められている「三位一体改革」。その柱のひとつが「税源移譲」です。

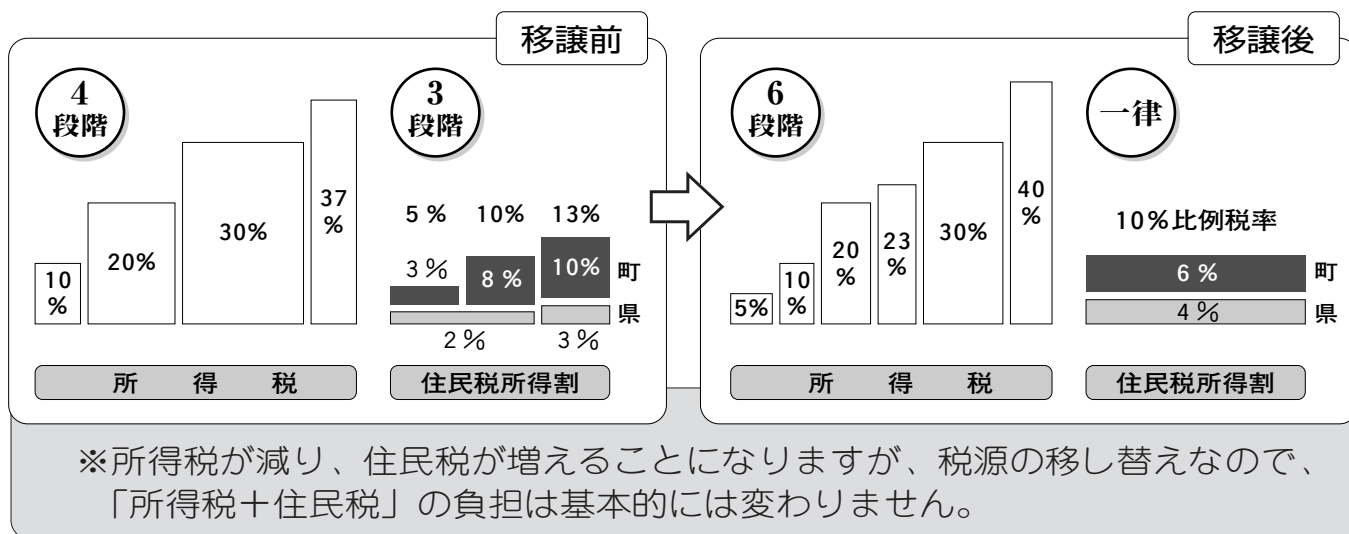
今まで地方団体は、国が国税として集めた財源を国庫補助金として受けていました。地方団体の自主性を高めていくため、また、行政サービスを自らの責任において、より効率的に行えるようにするため、国税から地方税へ3兆円移譲されることになりました。

●どう変わるの？

国税(所得税)から地方税(住民税)へ「税」そのものの形で移譲され、地方団体が自主的に財源を確保することになります。

●具体的には？

住民税	3段階の税率から一律10%の税率に変わります。	平成19年6月(平成19年度課税)分から適用
所得税	4段階の税率から6段階に細分化されます。	平成19年1月(平成19年の収入)分から適用



モデルケース(夫婦+子供2人の場合)

給与収入	税源移譲前				税源移譲後		
	所得税	住民税	合計		所得税	住民税	合計
300万円	0円	9,000円	9,000円	➡	0円	9,000円	9,000円
500万円	119,000円	76,000円	195,000円		59,500円	135,500円	195,000円
700万円	263,000円	196,000円	459,000円		165,500円	293,500円	459,000円

※子供2人のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。
 ※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

★税額の比較は税源移譲による負担変動を示したものです。実際の税額は平成19年度からのほかの税制改正等の影響があることにご留意ください。

■問合せ先 税務出納課へ



= 町営バスの路線変更について =

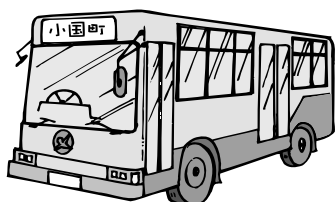
利用者の利便性向上のため、町営バス東部線、白沼線、大滝線の経路を次のとおり変更します。バス停の場所、発着時刻は変更ありません。

1、町営バス経路

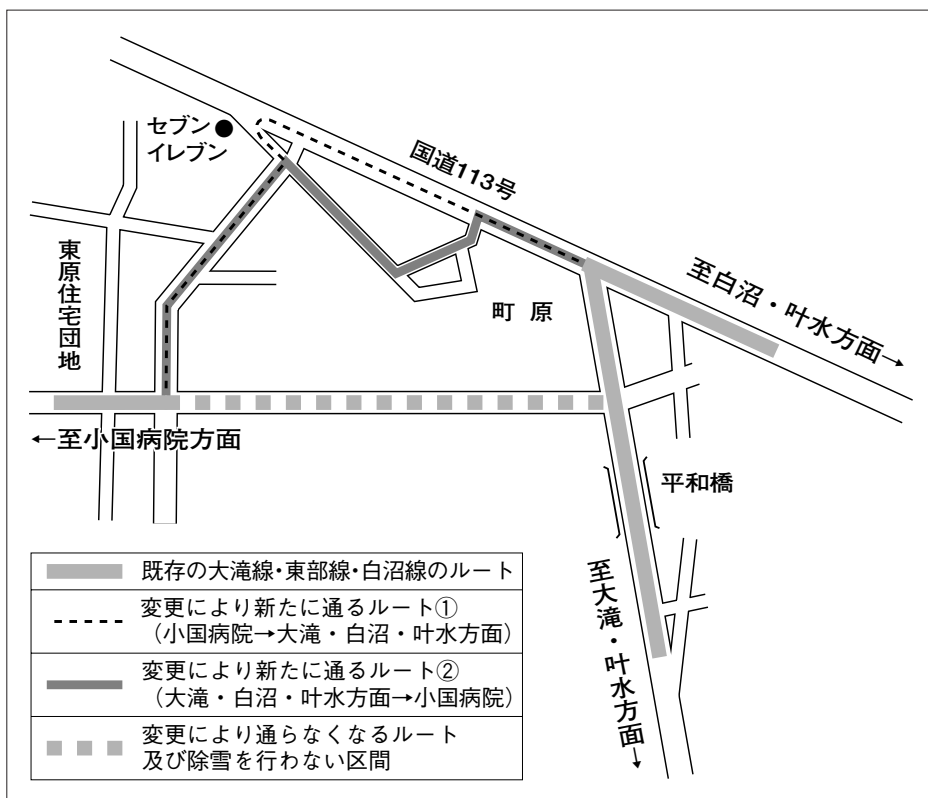
右図のとおり

2、変更時期

平成18年12月15日(金)から



■問合せ先 町民課へ



= 平成18年度 除雪路線の変更について =

今年度、次の路線については冬期間の除雪を行いませんので、他の道路を迂回するようにしてください。

路線名	区間	
①岩井沢町原線	東原～町原間	400m
②荒沢2号線	荒沢～中島間	240m
③箱の口綱木線	国道箱の口橋脇～箱口集落内	150m

 除雪出動基準：降雪量が概ね20センチ以上あった場合、または20センチ以上の降雪が予想される場合に除雪を行います。

除雪にはみなさんのご理解とご理解をお願いいたします。

- ・ 除排雪前後は、雪を道路に出さないでください。
- ・ 路上駐車、はみ出し駐車を絶対にしないようにしてください。
- ・ 危険ですので、屋根の雪が道路に落ちないようにしてください。
- ・ 除雪後のグレーチング（側溝の金網）は確実に閉めてください。
- ・ 有事に備え、消火栓や防火水槽などの付近には、雪を捨てないでください。

■問合せ先 地域整備課へ

内容 期日	水道故障	町立病院	ごみ収集	小国リレー センター	総合センター 町民体育館 ふれあいの家	温水プール
29日(金)	通常どおり	休 診	休 み	通常どおり	休 み	通常どおり
30日(土)	通常どおり	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
31日(日)	小関住宅設備 ☎62-5347	休 診	休 み	休 み	休 み	営業時間 10:00~16:00
1月 1日(月)	パイプライン ☎62-2461	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
2日(火)	津島屋電気店 ☎62-2404	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
3日(水)	清水設備 ☎67-2127	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
問合先	地域整備課	町立病院	町民課	小国リレー センター ☎63-2251	総合センター 町民体育館	ゆ〜ゆ ☎62-4248

・水道が故障した場合などの取扱いは、上の表の指定店に連絡をしてください。

・婚姻や出生、死亡の届出など、戸籍に関する届出は受け付けています。

・町内医療機関の休診日は、今 医 院 12月31日(日)〜1月5日(金)
 電興診療所 12月29日(金)〜1月3日(水)

なお、救急・急病のかたは、町立病院で診察します。

12月29日(金)〜1月3日(水)までの年末年始期間中、町の機関は休みとなります。

年末年始の期間中、
次のことにご協力をお願いします

事業所名	求人数	職 種	年 齢	就業時間
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	保険コンサルタント	25〜55	9:00〜17:00
おくに白い森(株)	8人	乗客・出札係	不問	8:00〜16:30(ほか)
電 興(株)	1人	薬剤師	不問	8:50〜17:30
舟 山 鉄 筋	1人	鉄筋加工	不問	8:00〜17:00
ハ イ コ ー(株)	2人	電気工事	18〜40	8:00〜17:00
K - P R O D U C T S	1人	販売・修理	不問	8:00〜17:30
(有)村上警備保障	2人	交通誘導員	不問	8:00〜17:00
(株)コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18〜35	9:00〜18:00(ほか)
白 洋 社 産 業(株)	2人	事務員・ダンプ運転手	不問	8:00〜17:00
(有)小国技研	2人	洗浄工	不問	8:00〜17:00
北陸建設サービス(株)新潟支店	1人	事務員	21〜40	8:30〜17:15
(有) 菊 ー	1人	調理補助	不問	10:00〜19:00
(有)蔵王ストアー	2人	店員・調理員	不問	8:45〜18:00
翔 礼 交 通(株)	1人	バス運転手	不問	9:00〜18:00
ひさご電材(株)小国工場	5人	製造工	不問	8:30〜17:30
猪 野 電 気 工 事(株)	2人	工事作業員	18〜35	8:00〜17:00
遠 藤 建 設(株)	3人	土木作業員・土木施工管理技士	21〜50	8:00〜17:00
合資会社山佐佐藤農機店	2人	営業・販売・整備	20〜35	8:30〜17:30
医療法人社団緑愛会 介護老人保健施設かがやきの丘	4人	介護員・看護師・準看護師	不問	8:30〜17:30(ほか)
山 和 建 設(株)	4人	スタンド従業員・土木施工管理技士・建築施工管理技士	18〜50	8:00〜17:00(ほか)
(株)横川建設	6人	営業・土木作業員・4tトラック運転手・事務員	不問	8:00〜17:00
(株)スタッフサービス	2人	生産技術	不問	8:30〜17:00
(株)シーテック山形営業所	2人	機械設計	不問	9:00〜18:00
(株)技能育成センター郡山校	44人	半導体関連	不問	8:30〜16:40(ほか)
(株)小国タクシー	2人	代行運転手	不問	20:00〜0:30
レ ー ア ー ル	1人	Eステーション・販売等	20〜35	15:00〜19:00(ほか)
(株)日本公文教育研究会山形事務局	1人	採点業務	18〜45	14:30〜18:30
社 会 福 祉 法 人 小国町社会福祉協議会	4人	ホームヘルパー	20〜50	8:30〜17:15 週4時間
(有) 菊 ー	1人	調理補助	不問	10:00〜15:00(ほか)
辻 運 堂	1人	接客・販売	不問	9:00〜17:00(ほか)
(有)白い森よこね物産品直売所	4人	販売員	不問	9:00〜18:00(ほか)

求 人 情 報

左の表は11月7日現在の新規求人
の内容です。無効になっている場合
もありますので了承ください。この
ほかの求人情報は、ハローワーク長
井(☎84-8609)へ

介護員・看護師募集

■職種及び募集人員

介護員・看護師(介護福祉士の
資格有りのかた)若干名

■雇用期間 平成19年4月1日〜
20年3月31日(1年契約の日々
雇用職員・社会保険完備)

■就業時間

午前8時30分〜午後5時15分、
ほか4交代制の変則勤務

■勤務地 介護員:温身の郷
看護師:町立病院・訪問看護ス
テーション・温身の郷

■提出書類

履歴書及びハローワークの紹介状

■その他 詳細についてはお問い
合わせください。

■問合先 町立病院へ



保健カレンダー

月日	乳幼児健診	受付時間	対 象	場 所
1/12	3歳健康診査	12:30~13:00	15年5月~7月生まれ	健康管理センター *持ち物
1/26	4カ月児健康診査	13:00~13:15	18年9月生まれ	母子健康手帳、問診票 (4カ月児、1歳児健康診査は除く)
	1歳児健康診査		18年1月生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日程 12月5日、12日、19日

子育て講座「お楽しみクリスマス会」、26日、1月9日

■時間 午前10時~11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日程と場所

12月7日、21日

総合センター

12月14日、1月11日

おぐに保育園

■時間 午前10時~11時30分

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

■日程 1月13日(土)

■時間 午前9時30分~午後12時30分

■場所 健康管理センター

■内容 お楽しみ料理と人形劇

■申込期限 12月21日(木)

■対象者 おおむね2歳からのお子さんとお家のかた

*12月29日(金)~1月4日(木)まで年末年始の休みとなります。

■問合先 子育て支援センターへ



平成19年度 保育園などの入園申込を受け付けます

●入園申し込みの受付

■受付期間 1月9日(火)~12日(金)

■受付時間 午前8時30分~午後5時45分

■受付場所 健康管理センター

■対象児

- おぐに保育園、白百合保育園、すみれ保育園、おきにわ保育園は、家庭で保育することができない乳幼児
- あさひ保育園、白沼保育園、叶水保育園は、家庭で保育することができない、おおむね2歳以上の幼児
- 中央児童室は、放課後に家庭で養育することができない小学1年生から3年生までの児童

■申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、期間内に提出してください。申込用紙は、健康管理センターに用意しています。また、町のホームページからダウンロードできます。

■その他

- 定員を超えた場合は、希望する施設に入園できない場合があります。
- 入園期間は、小学校に入学するまでの範囲内で希望することができます。
- おぐに、白百合、すみれ、おきにわ保育園の申し込みには、源泉徴収票などの添付書類も必要となりますので、早めに準備してください。

●保育所一覧の閲覧

保育園の情報として、健康管理センターに「保育所一覧」を備えています。施設の状況、保育内容の詳細、町の保育事情などが記載されていますので、資料として活用してください。

■閲覧期間 12月4日(月)~

(ただし閉庁日は除きます)

■閲覧時間 午前8時30分~午後5時

■閲覧場所 健康管理センター

■問合先 健康福祉課へ

■開園時間 (時間等については予定です)



施設名	開園時間		休園日など
	平日	土曜日	
おぐに保育園	7:30~18:00	7:30~13:00 (第1・3・5土曜日は17:30)	第2・4土曜日 希望保育の日
白百合保育園	7:00~19:00	7:00~13:00 (希望により17:30)	
すみれ保育園	7:15~19:15	7:10~13:00 (希望により17:30)	
おきにわ保育園	7:00~19:00	7:00~13:00	
叶水保育園	8:30~16:00	8:30~12:00	第2・4土曜日 休園日
あさひ保育園			
白沼保育園			
中央児童室	8:30~17:00	8:30~17:00	

輝けおぐにっ子

今月は、あそびの広場や、子育て支援センターの職員が地域に出向いて行っている子育てサロンに参加しているかたを紹介します。



シリーズ
8

佐藤セツ子さん（片貝）と拓君

「週に2回、健康管理センターやおぐに保育園で行われているあそびの広場やなかよし広場などにも参加しています。町営バスやその日都合のつく知り合いに頼んで送迎をしてもらっています。行き帰りの心配はありますが、他のおばあちゃんたちとも友達になりましたし、何よりも周辺に同じくらいの子どもがいない孫は、毎週楽しみにしています。」

先日は、地域の中でということで、町中心部のおばあちゃんたちにも来ていただき、玉川の高齢者コミュニティセンターで子育てサロンが開催されました。対象になる子どもが少ないので、いつもというわけにはいかならないと思いますが、近くで開催していただけることは大変に助かります。交通手段があれば他の地域で開催されるときにも参加してみたいと思っています。

編集後記

古田歌舞伎・沖小歌舞伎の公演に伺いました。堂々と演技をする役者、化粧や衣装の支度を手際よくすすめる裏方、舞台の袖で祈るようにつめる保護者、そして何よりも私の目に止まったのは、会場の前列で先輩の演技を真剣に見つめる小学生たちでした。彼らの瞳からは、舞台できらびやかな衣装をまとって演じる先輩への憧れと自分たちも受け継ぐんだという強い思いを感じました。こうしてこの歌舞伎は受け継がれていくのだと、改めて感銘を受けました。

（舟山）

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町	合田	蘭優	（政明日香）
あけぼの	片桐	希優	（研康二）
緑町	馬場	巧	（貴良久）
小国町	仁科	美桜	（憲寛治）
兵庫館	安部	江梨	（輝彦樹）
小国町	小野	晴矢	（美恵）
大石沢	中原	正憲	（鳳艶）
小国町	櫻井	優菜	（寛恭子）
小国町	棟方	悠真	（隆美一保）

結婚おめでとうございます。

（緑米沢）	（町市山）	（河井舟）	（内上山）	（昭真）
（若緑）	（庫館）	（岡岡）	（山村野）	（子介）
（兵舟）	（庫渡）	（新塚本）	（原間橋）	（奈光香）
（小米）	（玉沢）	（高伊）	（藤川）	（之保）
（五尾）	（味花）	（今平）	（岩）	（生子）
（新小）	（坂町）			（美子）
（新湯）	（市）			（介）

おくやみ申し上げます。

増小幸兵	岡町館	小川渡	関上部	竹夕芳	雄ケ江	（95）
幸兵	沢沢	伊須舟	藤貝山	幸かつ	司代	（87）
尻岩	沢沢	伊	今藤	チ昭	エ三	（85）
叶岩	沢沢	渡齋	邊藤	松清	男二	（86）
百兵	沢沢	渡	部	太	輔助	（92）
沼	沢沢					（91）
	沢沢					（72）
	沢沢					（74）
	沢沢					（77）
	沢沢					（24）
	沢沢					（82）

人口のうごき

人口	男	4,706人	(-9)
	女	4,983人	(-3)
	計	9,689人	(-12)
世帯数		3,283世帯	(+2)
		平成18年10月31日	